# び 教 Ž 子 戦 場 送 な を 再 に る

職

員免許法、

地教行法

など

くら」

改悪教育基本法の具体

答申」は、

「やらせ

• さ

化として、

学校教育法

教育

改悪教育基本法の具体化を許さない!

!

正に 育基 部科学大臣に提出しました。 に必要とされる教育制 「答申」 中 うい 本法 教審 、て」 (D は、 をまとめ 改正 3 (答申) 並を受け 月 10 日 て緊急 度 伊 (以下、 吹文 の改 教

> 難にするものであり、 は、 子どもと教育をいっそう困 断固 反対 法案

です。

「答申」 にそった教育四

「やらせ・さくら」改悪教育基本法

ですすめられました。

新聞も

子どもの未来3

0

時

間

<u>//</u>

(「朝日」)

提出ありきで異常なスピー

K

中教審の審議は、

先に

法

いうものです。

(教育四法案)

をかえようと

学校教育法

副校長

主

指 鷱

教論の

位下道の管理体制をつくり、

協力

愛国心通知表」が

一法

を根拠に押しつけられる

国を愛する態度」

などを入れ込

には政 とし

治

判

断をおこなった」

て、

今国会へ

0

法

てはいろい

ろあるが、

最終的

安倍首相

は、

「教育につい

「毎日」)

と報道するほど。

出は必至の状況です

教育職員免許法 教育公務員特例法

免許をとりあ

悪と組み合わせ

許更新制

で 教員の人事

理の厳

厳格化」として、更新に国が講習に

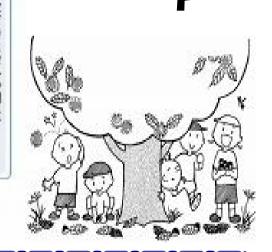
切

の名目に

員免与の法す

地教行法

文部科学大臣の教育委員会への関与 教育委員会の学校に対する関与強化



2007年3月30日 3 9 0 NO.

全教豊中教職員組合

〒561-0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp We b ページ

http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/

ます。 市 1 てきました。 でも議員選挙がおこなわれ 4 月 は 抽 大阪 方選 府 挙 「が近、 ・豊中

す。 組合の特定政党支持の義務付 合員に求めることはしません。 がおこなわれることがありま 機  $\mathcal{O}$ 選挙 |関決定による特定政党支持 選挙になると、 全教豊中は、こうした労働 全教豊中は、 カンパや選挙運動を組 特定政党 労働 組合  $\sim$  $\mathcal{O}$ 



それ 司 考えるからです。 下請け化する重大な誤りだと け Ļ は は 誤 労働組合を特定政党の 0 ていると考えます。 労働組合と政党を混

# 労働組合は 要求」で団結

う大きな未来の方向性までを 国民に示しています。 どのようにしていくの 政 党はこれからの社会を いかとい

です。 なります。 政党の支持を決めることは、 です。にもかかわらず、 ま支持政党があってよいはず だから、 をしているのではありません。 く行動で団結をしている組織 合員の団 労働組合は、要求に基 「思想・信条」で団結 組合員には、 [結をこわすことに さまざ 特定 づ

> みにじることにもなります。 「思想・基本的人 信条の 権 保障 合自 るは 0  $\mathcal{O}$ ま 一つである され 身が ず 推 自由」をふ  $\mathcal{O}$ 進 憲 7 労働 法 1 主 で る 組 で

基

労働組合と政党の関係 は?

党支持 みを、 す。 を尊重しながらすすめること や労働条件改善、 要求で協力や共同したとりく しをよくするために一致する 労働 大切だと考えます。 を保障することが大切 それぞれ相互に自主性 そして、教育条件整備  $\mathcal{O}$ 組 自由、 政 生活やくら 治 合 活 員 動  $\mathcal{O}$ の政 う

# 労働組合と選挙

ともに政策協定を結んだ無所 事 属 の候補を推薦・支持して応 選挙では、 教 中 は いろんな団体と 市長 選 挙 知

援することが 通常上最2500原储省 機管整理の支持 あ ります。

えます。 を保障することが大切だと考 的な課題にどのような態度 織として応援はしません。 とになるので、 するなど「政治活動の自由 積極的に後援会に入 にするとともに、 員が主体的に判断できるよう を提供し、 姿勢をとってきたのかの情報 の政党・会派にしばられるこ 労働組合は、 政党公認の候補者 選挙に際し 各党派が国 全教豊中は組 個人として 八つて活む て組合 民 • カン



# パワー・アップ語座

# 06年度 5回講座

# のべ180名が学ぶ!



きパー 条年度(2 (07年度 。 は、毎 おこなわれた

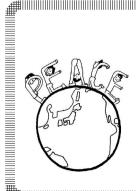




写真は 左上から 学級づくりの 野口美代子さん(4/15) 理科の三上周治さん(6/17) 図エ・ものづくりの 松本達郎さん(10/28) 算数の 何森真人さん(12/2)

右 国語・綴り方の 土佐いく子 (1/20)





りました。 者112 人 の知は 寸 が大 人が 玉 を3月9 玉 玉 て 12 •

# K Y

時だそうです。 る 月が一年で一 日本では の ・ 月、 7 V られる ーのあ る 時間 す。 Ø) いますが、では、この4つ 主な づくりは結 やっていると思 をって、 カカ 、 全 ]

 $\mathcal{O}$ 

をおこないました。

スやカカ ーを し、づくりをおこないました。カカ

れなりに のになりま認しました。できた はい とは つかない を

らも出てきました。でも、 ているの 」この の 今、子どもた ってどうやってつくら に「カカ れるのか からでき カュ した さんしている国、 それなりに を生 している国、カカ を V 認しました。できた

では

1 をたく

ます。

くと、いろんなことが えてき

です。 というと どうです さんは、  $\mathcal{O}$ 

> がえてきます。 にを っていくと

国国事ははに

パ国です。生

・日本。そして、

カカ

というの が 道 生 きます。 えて 地 下 は

事に、 0)

ると思いますかまだ、 ています。この地 でどれくら い からカカ がつくられてい の のカカ 生 をおこなっ 年もたっていないのです。 という る人と る人の関 がみえてきます。 カの国 をみてい が

と思います。

を思い出して わって

の生 に子どもが 題、そして、 だった4 にもにいたようです。 された では 労働) 労働の 題は、子どもた 想にそのことをい をていきました。 題を年 がもし 人の カの わっている ではカカ -月 に 制の

を示して、その国を

りしていきました。

している国を

るのに と思いました。今度から をしてから、カカを がなかったけど、こういうこと でどういう にできるかも ている人がたくさんいました。 労働があって大 だ るときはこのこと

くて、 は、 入っているものとか、 をしてきて、 ー の中に らずに ていたんだなあって もの と聞いてる らい知らな たことがたくさんありました。 生 してる国などはじめて知っ してきて、 思いました。 ました。 いと知ってかわいそうだと思い ] 今まで やー はたりに てて、 ー の も知らな ー ってどんな 1 ああ 0) の 子

想をのせています。

